

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成23年8月4日(2011.8.4)

【公開番号】特開2009-300906(P2009-300906A)

【公開日】平成21年12月24日(2009.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2009-051

【出願番号】特願2008-157498(P2008-157498)

【国際特許分類】

G 03 G 9/08 (2006.01)

G 03 G 9/097 (2006.01)

G 03 G 9/087 (2006.01)

【F I】

G 03 G 9/08 3 7 2

G 03 G 9/08 3 4 4

G 03 G 9/08 3 6 5

G 03 G 9/08 3 8 4

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月17日(2011.6.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

結着樹脂、着色剤、離型剤を少なくとも含有するトナー粒子と、少なくとも脂肪酸金属塩とを有するトナーにおいて、

該トナーは、個数平均粒径(D_t)をD_t(μm)、該トナー粒子中の、D_tの2/3以下の粒径の粒子数をP(個数%)、該脂肪酸金属塩の体積基準のメジアン径(D₅₀)をD_s、該トナーに対する該脂肪酸金属塩の添加量をV(質量%)としたときに、下記式(1)乃至(5)を満たすことを特徴とするトナー。

4.0 D_t 8.5 (1)

0.10 D_s 0.65 (2)

5.0 P 25.0 (3)

8.0 D_t / D_s 40.0 (4)

0.0005 V / P 0.0500 (5)

【請求項2】

前記D_tが4.5μm以上7.0μm以下であることを特徴とする請求項1に記載のトナー。

【請求項3】

前記VとPの比V/Pが、下記式(4)を満たすことを特徴とする請求項1または2に記載のトナー。

0.0025 V / P 0.0250 (6)

【請求項4】

前記トナーは、スルホン酸基、スルホン酸塩基又はスルホン酸エステル基を有する重合体又は共重合体をさらに含有することを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載のトナー。

【請求項5】

前記脂肪酸金属塩が、炭素数が12以上22以下の脂肪酸の金属塩であることを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載のトナー。

【請求項6】

前記脂肪酸金属塩が、ステアリン酸亜鉛またはステアリン酸カルシウムことを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載のトナー。